

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	問い合わせ等の来る事に対する対応は出来ているが、こちらから出て行きPR行う等、積極的に出て行く事の体制がみられていない	地域に積極的に出て行く体制をとる。	認知症等の勉強会を開催して地域の方々に来て頂く様取り組んでいく。	随時
2	6	御家族がより一層意見等を述べられる機会が少ない。	ご家族が意見等を述べられる機会を増やす。	行事等の前に家族会を実施して意見を述べる機会を増やす。	随時
3	9	アセスメント量が少なく馴染みの暮らし方等の詳しい情報が把握しきれしていない。	しっかりとアセスメント行い情報の把握に努める。	・入居時しっかりとアセスメントを行う。 ・より一層の御家族よりの情報の把握にも努める様にする。	随時
4	8	馴染みの人や場所との関係の継続に乏しい。	しっかりとアセスメント行い情報の把握に努め手紙・電話・知人の来訪等の機会を増やしていける様にしていく。	・入居時・御家族面会時において、お互いの個人情報・プライバシーの保護に十分注意したうえでアセスメントを行い、情報を把握する。	随時
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。